

ほくほく鬼北 家族の絆

人から人につなぐ絆リレー

No.137

失敗を恐れず、一歩踏み出す力を

長田

誠二さん
利恵さん

海斗くん
実優ちゃん

大吾くん
彩花ちゃん



近永の長田さんご家族。車でのお出かけが大好きな、仲良い家族です。

宇和島出身の誠二さんと、日吉出身の利恵さんご夫婦。広くゆったりした場所に住みたいと考え、宇和島と日吉の中間になる鬼北の里に家を建てました。

長男の海斗くんは、高校3年生。大人しいけど芯のある性格で、生徒会活動にも取り組んでおり、希望する大学への進学を目指して、受験勉強に奮闘中です。中学3年生の長女の実優ちゃんは、卓球で県総体に出場するなど、部活動に熱心に取り組みました。今は引退し、スマホのSNSの誘惑と戦いながら、高校受験に向けた勉強に励んでいます。次男の大吾くんは、小学1年生。スポーツが大好きで、スポ少の「鬼北ジュニア」に入り、ソフトボールを習い始めました。取材のときも、やんちゃに走り回る元気者です。そんな大吾くんをいつも追いかけて走る、次女の彩花ちゃんは黄組さん。末っ子で優しい性格ですが、おてんばな一面もあるそうです。

歳が離れている4人兄弟ですが、海斗くん・実優ちゃんは面倒見が良く、大吾くん・彩花ちゃんとよく遊んだり心配したりしてくれます。兄弟4人が憎み合ったりケンカしたりが無いので、両親も安心していられます。

宇和島で介護施設の代表を務める誠二さんと、同じ職場で働く利恵さん。現在、松山にも新しい施設を建設中で、今後は、南子の人の良さを売りに事業を拡大していくことを目標に頑張りたいと話します。4人の兄弟も今後、受験・進学・就職など、人生の岐路に立たされる中で、「失敗を恐れず、何にでも挑戦してほしい」「成功も失敗も経験して、一歩踏み出す力を養ってほしい」と話す誠二さん。家族が丸となって、未来に向かって力強く歩んでいきます。今回は、奥さんが誠二さん妹さんの、豊嶋宏志さんご家族です。

食生活改善推進協議会 健康づくり応援レシピ

鬼北に伝わる郷土料理『卵かん』

一食生活改善推進協議会 好藤支部一

1人当たりの栄養量

エネルギー：98kcal たんぱく質：1.9g
脂質：1.3g 炭水化物：19.9g 食塩相当量：0.9g

盛り込み料理の色合わせに使われる卵かん。お祭りや地域の行事ごとの際に食べられる、鬼北のふるさとの味です。

材料(作りやすい分量)

棒寒天……………1本 出汁……………400ml 砂糖……………80g
塩……………小さじ1/2 卵……………1個

作り方

- ①<下準備>かつお節で出汁をとる。
- ②寒天は洗い、絞って小さくちぎってボウルに入れ、水に漬けて柔らかくする。
- ③寒天と出汁を鍋に入れ、弱火にかける。混ぜながら寒天を煮溶かす。寒天が完全に溶けたら、砂糖・塩を加える。
- ④卵を溶いて③に流し込み、火を止め、型に流し固める。
- ⑤食べやすい大きさに切って、盛り付ける。



鬼北町食生活改善推進協議会 会員募集中!
園 保健介護課 保健係 内線3116